



Nissan Chemical
CORPORATION

未来のための、はじめてをつくる。

2026年3月期 第3四半期 決算説明会

説明者 大門秀樹(取締役副社長CFO)
2026年2月9日



Contents

01
02
03
04

2025年度第3四半期 連結決算報告	P3
セグメント概況	P11
ESGトピックス	P31
参考資料	P36

Contents

- 01
- 02
- 03
- 04

2025年度第3四半期 連結決算報告	P3
セグメント概況	P11
ESGトピックス	P31
参考資料	P36

3Q

前年同期比

- 売上高は、87億円增收(+15%)
- 営業利益は、26億円増益(+21%)
- 純利益は、10億円増益(+9%)

1-3Q
累計※1

前年同期比

- 売上高は、206億円增收(+12%)
- 営業利益は、39億円増益(+10%)
- 純利益は、33億円増益(+11%)

※1 以後、1-3Qと記載

3Q

業績予想比
(2025年11月発表予想との比較)

- 売上高は、58億円上ぶれ
- 営業利益は、34億円上ぶれ
- 純利益は、39億円上ぶれ

株主還元

- 配当予想 通期180円(前年比:6円増配、2025年11月発表比:変更なし)
- 自己株式取得 105億円
15億円(2025年3月発表分、2025年4月に取得完了)
90億円(2025年5月発表分、2026年2月までに取得完了)
- 総還元性向予想 78.8%

業績予想

- 通期の業績予想は、2025年11月発表より修正なし
(各セグメントの業績予想も同様に修正なし)

2025年度3Q決算サマリー 前年同期比

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	1,182	566	1,748	1,301	653	1,954	+119 (+10%)	+87 (+15%)	+206 (+12%)
営業利益	283	128	411	296	154	450	+13 (+4%)	+26 (+21%)	+39 (+10%)
営業外損益	-4	26	22	2	13	15	+6	-13	-7
為替差損益	-8	18	10	-4	9	5	+4	-9	-5
経常利益	279	154	433	298	167	465	+19 (+7%)	+13 (+9%)	+32 (+7%)
特別損益	8	0	8	0	0	0	-8	0	-8
純利益※1	205	112	317	228	122	350	+23 (+11%)	+10 (+9%)	+33 (+11%)
EBITDA※2	345	167	512	366	195	561	+21	+28	+49
EPS(円/株)	148.78	81.49	230.27	168.45	90.65	259.10	+19.67	+9.16	+28.83
配当(円/株)	70	-	70	70	-	70	0	-	0
配当総額	96	-	96	94	-	94	-2	-	-2
売上高営業利益率	24.0%	22.5%	23.5%	22.8%	23.5%	23.0%	-1.2pt	+1.0pt	-0.5pt
為替レート(円/ドル)	153	152	153	146	154	149	-	-	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2025年度3Q決算サマリー 業績予想比

	(億円)				
	2025年度 予想 (2025年11月発表)		2025年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	3Q
売上高	595	1,896	653	1,954	+58
営業利益	120	416	154	450	+34
営業外損益	-6	-4	13	15	+19
為替差損益	-8	-12	9	5	+17
経常利益	114	412	167	465	+53
特別損益	0	0	0	0	0
純利益※1	83	311	122	350	+39
EBITDA※2	-	-	195	561	-
EPS(円/株)	-	-	90.65	259.10	-
配当(円/株)	-	70	-	70	-
配当総額	-	94	-	94	-
売上高営業利益率	20.2%	21.9%	23.5%	23.0%	-
為替レート(円/ドル)	145	146	154	149	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

営業利益の増減分析

2025年度 実績

154億円

2024年度 実績

128億円

前年同期比

+26億円(+21%)

業績予想(2025年11月発表)

120億円

業績予想比

+34億円

機能性材料

前年同期比 +14億円

半導体・無機増収により増益

業績予想比 13億円上ぶれ

半導体上ぶれにより利益上ぶれ

農業化学品

前年同期比 +12億円

グレーシア・フルララネル等の増収により増益

業績予想比 8億円上ぶれ

ライメイ・グレーシア等の上ぶれにより利益上ぶれ

化学品

前年同期比 -2億円

ファインオキソコール等の減収により減益

業績予想比 予想通り

ヘルスケア

前年同期比 横ばい

ファインテック上ぶれにより利益上ぶれ

業績予想比 2億円上ぶれ

2025年度 実績

450億円

2024年度 実績

411億円

前年同期比

+39億円(+10%)

機能性材料

前年同期比 +43億円

半導体・無機増収により増益(+19%)

農業化学品

前年同期比 -12億円

ライメイ・アルテア等で増収も、固定費等^{※1}増加により減益(-6%)

化学品

前年同期比 横ばい

ヘルスケア

前年同期比 -6億円

ファインテック減収により減益

3Q

1-3Q

※1 固定費等には在庫変動影響を含む

営業外損益・特別損益の内訳 前年同期比

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
受取利息・配当金	5.9	6.6	12.5	11.7	3.0	14.7	+5.8	-3.6	+2.2
持分法投資損益	1.4	3.3	4.7	1.6	3.4	5.0	+0.2	+0.1	+0.3
為替差損益※1	-8.3	17.8	9.5	-4.5	9.0	4.5	+3.8	-8.8	-5.0
支払利息	-3.5	-1.4	-4.9	-2.2	-0.7	-2.9	+1.3	+0.7	+2.0
固定資産処分損他	0.5	0.1	0.6	-4.6	-1.4	-6.0	-5.1	-1.5	-6.6
営業外損益	-4.0	26.4	22.4	2.0	13.3	15.3	+6.0	-13.1	-7.1

特別利益	8.2	0.0	8.2	0.0	0.0	0.0	-8.2	0.0	-8.2
特別損失	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特別損益	8.2	0.0	8.2	0.0	0.0	0.0	-8.2	0.0	-8.2

※1 為替レート(円/ドル): 24/3末 151.40、24/9末 142.82、24/12末 158.17、
25/3末 149.53、25/9末 148.89、25/12末 156.54

2025年度1-3Q実績のフリー・キャッシュ・フローは365億円、前年同期比26億円の増加

	2024年度 実績	2025年度 実績	前年同期比 (億円)
	1-3Q	1-3Q	
営業活動によるキャッシュ・フロー	473	518	+45
税金等調整前純利益	442	465	+23
特別損益(マイナスは益)	-8	0	+8
減価償却費※1	101	112	+11
法人税等の支払	-116	-165	-49
運転資金増減他	54	106	+52
投資活動によるキャッシュ・フロー	-134	-153	-19
設備投資※2	-127	-132	-5
投資有価証券購入・売却	-1	-1	0
その他	-6	-20	-14
フリー・キャッシュ・フロー	339	365	+26
財務活動によるキャッシュ・フロー	-274	-315	-41
株主還元(配当)	-227	-236	-9
株主還元(自己株式取得)	-100	-83	+17
有利子負債増減	53	6	-47
その他	0	-2	-2
現金及び現金同等物に係る換算差額	-1	16	+17
現金及び現金同等物の増減額	64	66	+2
現金及び現金同等物の残高	292	340	+48

※1 のれん償却費を含む

※2 無形資産を含む

貸借対照表

(億円)

	2024年12月末	2025年3月末	2025年12月末	前期末比
流動資産	2,054	2,104	2,089	-15
現預金	292	275	340	+65
売上債権	730	891	770	-121
たな卸資産	906	801	847	+46
その他	126	137	132	-5
固定資産	1,244	1,204	1,312	+108
有形固定資産	779	724	766	+42
無形固定資産	130	135	129	-6
投資有価証券	254	244	311	+67
その他	81	101	106	+5
資産合計	3,298	3,308	3,401	+93

	2024年12月末	2025年3月末	2025年12月末	前期末比
負債	1,010	946	946	0
買入債務	237	199	237	+38
借入金、CP、社債	477	405	409	+4
その他	296	342	300	-42
純資産	2,288	2,362	2,455	+93
株主資本※1	2,131	2,229	2,260	+31
その他有価証券評価差額金	77	70	104	+34
為替換算調整勘定	39	18	40	+22
非支配株主持分	32	29	37	+8
退職給付に係る調整累計額	9	16	14	-2
負債純資産合計	3,298	3,308	3,401	+93
自己資本比率	68.4%	70.5%	71.1%	
ネットD/Eレシオ※2	0.09倍	0.06倍	0.03倍	

投資有価証券(固定資産)の内訳

	2024年12月末	2025年3月末	2025年12月末	前期末比
上場株式※3 (単体ベース保有銘柄数)	165 (24)	156 (24)	205 (24)	+49 (0)
非上場株式	22	23	24	+1
関係会社株式	67	65	82	+17
合計	254	244	311	+67
純資産に占める 政策保有株式の割合※4	7.4%	6.9%	8.4%	17.0%

参考

2018年3月末

300
(55)
17
68
385

※1 株主資本増減 +31 = 純利益350 - 配当その他319 ※2 ネットD/Eレシオ = (借入金、社債、CP - 現金預金) / 株主資本

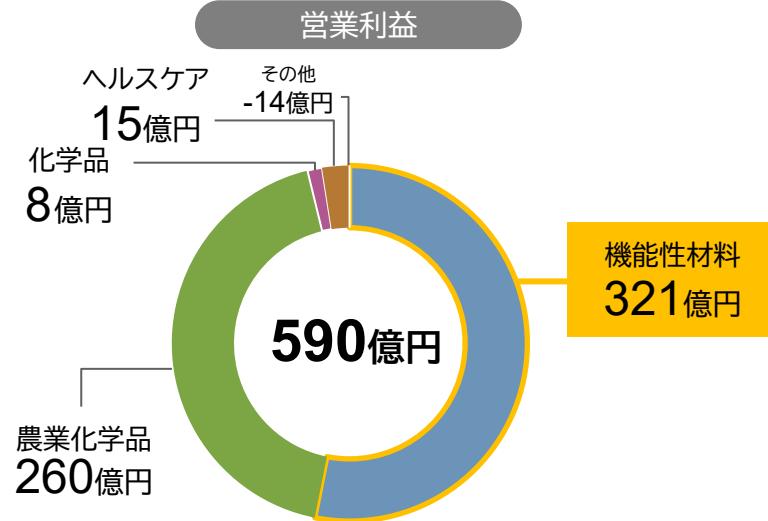
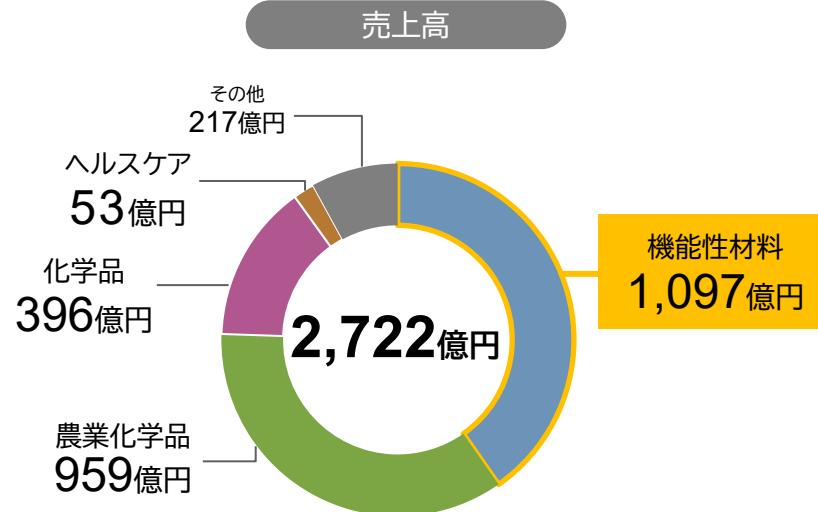
※3 25/3末 156 + 取得0 + 評価差額+49 = 25/12末 205 ※4 政策保有株式割合 = 政策保有株式(単体ベース、上場株+非上場株) / 純資産(連結ベース)

Contents

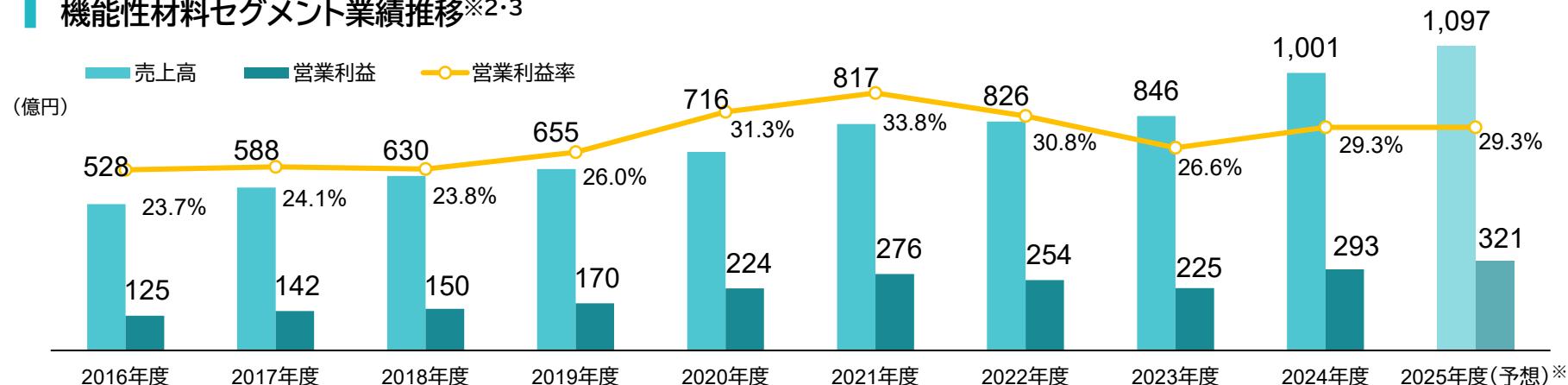
- 01
- 02
- 03
- 04

2025年度第3四半期 連結決算報告	P3
セグメント概況	P11
ESGトピックス	P31
参考資料	P36

2025年度セグメント別業績予想※1



機能性材料セグメント業績推移※2・3



※1 予想は2025年11月発表

※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

※3 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

- ディスプレイ材料は、1-3Qで1%增收、業績予想比は下ぶれ
- 半導体材料は、1-3Qで23%增收、業績予想比でも上ぶれ
- 無機コロイドは、1-3Qで9%增收、業績予想比は予想通り

主要製品	前年同期比		業績予想比
	3Q	1-3Q	
ディスプレイ材料合計	-10%	+1%	下ぶれ
半導体材料合計	+32%	+23%	上ぶれ
ARC®	+31%	+17%	上ぶれ
多層材料	+39%	+36%	上ぶれ
EUV材料 ^{※1}	+36%	+21%	予想通り
無機コロイド合計	+9%	+9%	予想通り
機能性材料セグメント合計	+12%	+12%	上ぶれ

※1 EUV材料:EUV向け下層膜とSi-HMの合計

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	486	256	742	544	286	830	+58	+30	+88
営業利益	145	80	225	174	94	268	+29	+14	+43

固定費等【3Q】増加11億円【1-3Q】増加21億円

【3Q】減収・減益 【1-3Q】増収・増益

ディスプレイ

光IPS

【3Q】横ばい
【1-3Q】増収（大型モニター向け増収）

ラビングIPS

【3Q】【1-3Q】減収

VA

【3Q】【1-3Q】減収

【3Q】【1-3Q】増収・増益

先端世代を中心に市場好調、顧客稼働増

ARC®

【3Q】【1-3Q】増収

多層材料

【3Q】【1-3Q】増収

EUV材料

【3Q】【1-3Q】増収

三次元実装材料

【3Q】減収 【1-3Q】増収

固定費等 【3Q】増加10億円【1-3Q】増加18億円

コロイド
無機

【3Q】【1-3Q】増収・増益

【3Q】【1-3Q】スノーテックス（研磨剤）増収

	2025年度 予想 (2025年11月発表)		2025年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	
売上高	274	818	286	830	+12
営業利益	81	255	94	268	+13

【3Q】売上高下ぶれ・営業利益予想通り

ディスプレイ

光IPS 売上高予想通り

ラビングIPS 売上高予想通り

VA 売上高下ぶれ

【3Q】売上高・営業利益上ぶれ

先端世代を中心に市場好調、顧客稼働増

ARC® 売上高上ぶれ

多層材料 売上高上ぶれ

EUV材料 売上高ほぼ予想通り

三次元実装材料 売上高下ぶれ

半導体

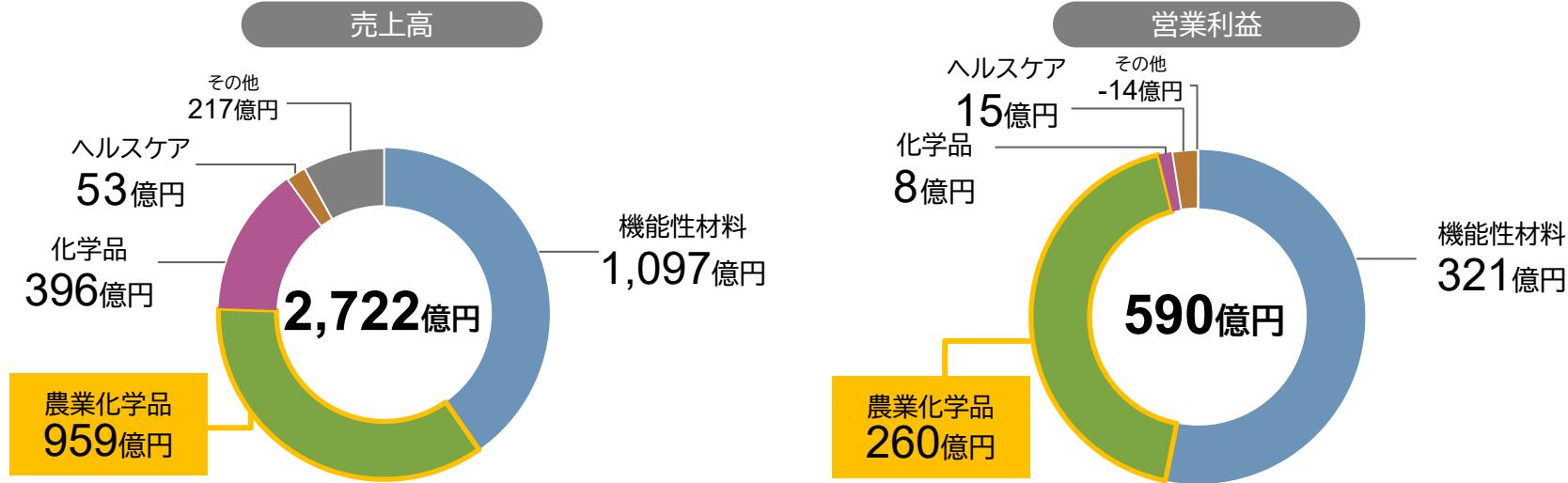
コロイド無機

【3Q】売上高予想通り・営業利益上ぶれ

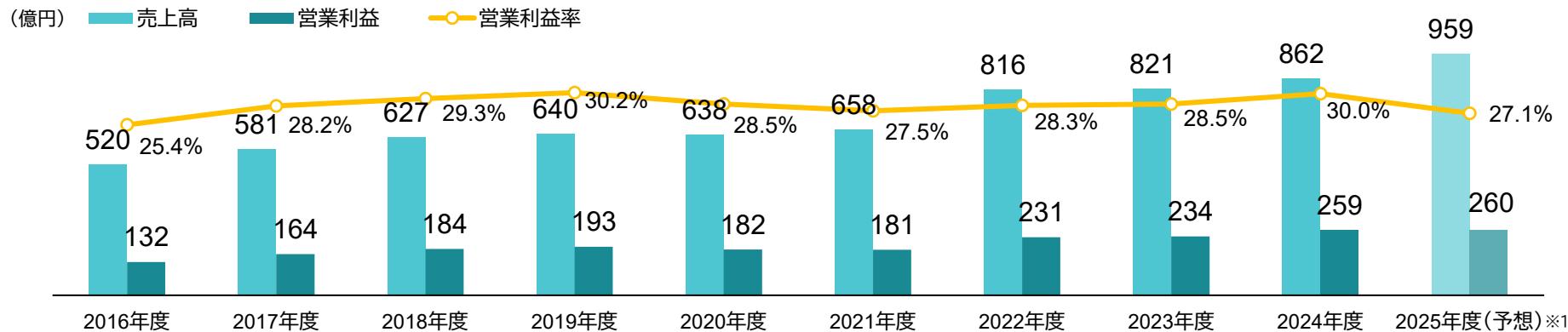
スノーテックス(研磨剤) 売上高上ぶれ

オイル&ガス材料 売上高下ぶれ

2025年度セグメント別業績予想※1



農業化学品セグメント業績推移※2・3



※1 予想は2025年11月発表

※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

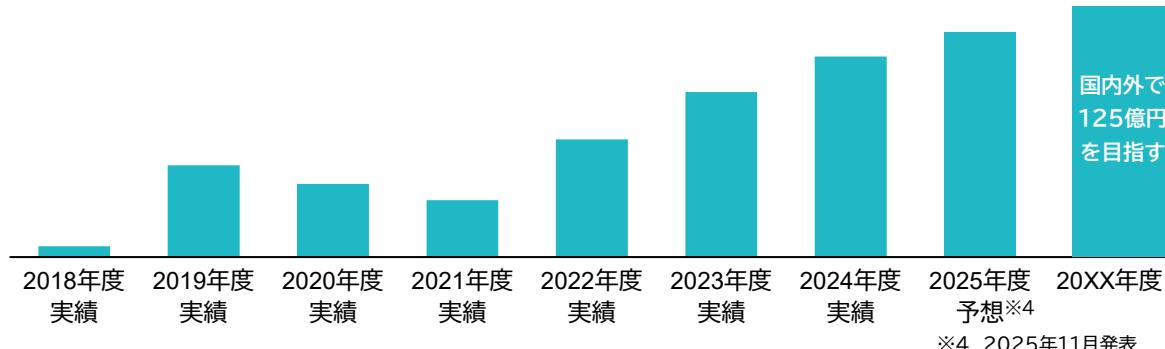
※3 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

■ 1-3Qで14%增收、業績予想比でも上ぶれ

主要製品名 (農薬:2024年度売上高順)	種類	前年同期比		業績予想比 3Q
		3Q	1-3Q	
農薬	ラウンドアップ ^{※1}	除草剤	+29%	+5% 上ぶれ
	アルテア	除草剤	+43%	+49% 上ぶれ
	グレーシア	殺虫剤	+76%	+6% 上ぶれ
	ライメイ	殺菌剤	+84%	+56% 上ぶれ
	タルガ	除草剤	-68%	+6% 下ぶれ
	パーミット	除草剤	+31%	+18% 上ぶれ
	ダイセン	殺菌剤	+52%	+33% 予想通り
	ベルダー ^{※2}	除草剤	-	- 上ぶれ
動物薬	フルララネル	動物薬	+30%	+8% 下ぶれ
セグメント合計 ^{※3}		-	+32%	+14% 上ぶれ

■ グレーシア売上高

- 当初のピーク時売上高目標100億円を2024年度に達成
- 2025年5月発表にて125億円へ上方修正



参考

[農業化学品事業説明会資料](#)
(2026年1月13日発表)

[ラウンドアップの現状説明会資料](#)
(2020年1月22日発表)

※1 ラウンドアップALは、2025年度1-3Q実績のラウンドアップ売上高全体の28%を占める

※2 ベルダーは、2024年度4Qに上市

※3 セグメント合計は値引きを含む

	(億円)								
	2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	392	146	538	423	192	615	+31	+46	+77
営業利益	144	38	182	120	50	170	-24	+12	-12

固定費等 【3Q】増加13億円、うち固定費5億円、在庫変動影響8億円

【1-3Q】増加42億円、うち固定費21億円(前期に一過性要因の費用減少が発生した反動(12億円)、今期新剤開発に伴う研究開発費増)、在庫変動影響21億円(原価低減による在庫評価損、今期出荷増に伴う繰越固定費増)

【3Q】増収・増益

ラウンドアップ	増収(ML:4Qから一部出荷前倒し)	ライメイ	増収(輸出:欧州での需要増)
アルテア	増収(国内:コメ価格高騰に伴う需要増)	パーミット	増収(輸出:米州での需要増)
グレーシア	増収(輸出:25年度は3Qに販売が偏重)	フルララナル	増収(原薬出荷:増収 ロイヤリティ:一部特許料率減により減収)

【1-3Q】増収・減益

ラウンドアップ	増収(ML:流通在庫調整の終了により数量増、4Qから一部出荷前倒し)	ライメイ	増収(輸出:欧州での需要増)
アルテア	増収(国内:コメ価格高騰に伴う需要増)	パーミット	増収(輸出:米州での需要増)
グレーシア	増収(国内:拡販)	フルララナル	増収(原薬出荷:24年度から一部出荷後ろ倒しにより増収 ロイヤリティ:円高影響、一部特許料率減により減収)

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

	(億円)				
	2025年度 予想 (2025年11月発表)		2025年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	3Q
売上高	168	591	192	615	+24
営業利益	42	162	50	170	+8

【3Q】売上高・営業利益上ぶれ

ラウンドアップ	上ぶれ(ML:4Qから一部出荷前倒し)	ライメイ	上ぶれ(輸出:欧州での需要増)
アルテア	上ぶれ(国内:コメ価格高騰に伴う需要増)	パーミット	上ぶれ(輸出:米州での需要増)
グレーシア	上ぶれ(輸出:4Qから一部出荷前倒し)	フルララネル	若干下ぶれ(原薬出荷:上ぶれ、ロイヤリティ:下ぶれ)

上市年度	製品名	分類	開発経緯	備考
2002	ラウンドアップ	除草剤	買収	米国モンサント社より国内事業を買収、継続成長中
2008	ライメイ	殺菌剤	自社開発	既存製品
2008	スターマイト	殺虫剤	自社開発	
2009	パルサー(チフルザミド)	殺菌剤	買収	
2010	ラウンドアップマックスロードAL	除草剤	自社開発	
2011	アルテア	除草剤	自社開発	
2013	フルララネル	動物用医薬品原薬	自社開発	
2014	プラベクト®※2	ペット動物用医薬品	-	
2017	トランスフォーム™/エクシード™/ビレスコ™	殺虫剤	導入	
2018	グレーシア	殺虫剤	自社開発	広範囲の重要害虫に有効、ミツバチへの影響が少ない。 2018年韓国、2019年日本、2021年インド・インドネシアで上市 以降、順次販売国拡大中(ピーク時売上高目標125億円)
2019	クインテック(キノキシフエン)	殺菌剤	買収	2019年11月米国コルテバ社より世界事業を買収。果樹野菜のうどんこ病(カビの1種)の発病予防に非常に効果的
2020	ダイセン(マンゼブ)	殺菌剤	買収	2020年12月米国コルテバ社より日本・韓国事業を買収。 果樹野菜用の保護除菌剤、耐雨水に優れる
2024	ベルダー(ジメスルファゼット) (NC-653)	除草剤	自社開発	イネへの優れた安全性があり、抵抗性ホタルイや難防除雑草クログワイに高い効果を持つ水稻用除草剤(ピーク時売上目標60億円)
2027	ライゾニック(イプトリアゾピリド) (NC-656)	除草剤	自社開発	抵抗性イネ科雑草(ヒエ・アゼガヤ)に優れた効果を持つ、当社初の水稻用茎葉除草剤(ピーク時売上高目標150億円※3)
2028	プレシオ(フェンメゾジチアズ) (NC-520)	殺虫剤	共同開発	BASF社との共同開発の新規水稻用殺虫剤。ウンカ類への効果が高い(混合剤も含めピーク時売上目標25億円)

新製品群の
ピーク時売上高
目標合計

410 億円 ※3

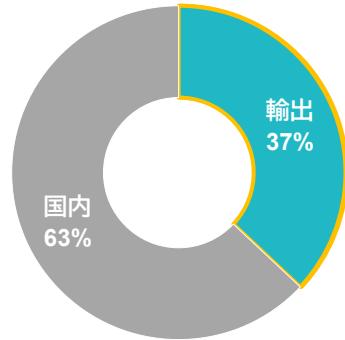
※1 MAH社:米国メルク社のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health 社の略称

※2 プラベクト®:MAH社の販売製品名

※3 2026年1月に、ライゾニックのピーク時売上高目標を従来の100億円から150億円に上方修正

国内農薬販売 第1位(2023年10月～2024年9月)
農薬売上高(フルララネル除く)は、国内が輸出よりも大きい

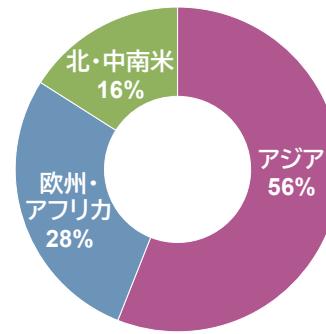
■ 農業化学品セグメントの輸出比率(2024年度実績)※1・2



※1 売上高は値引き前

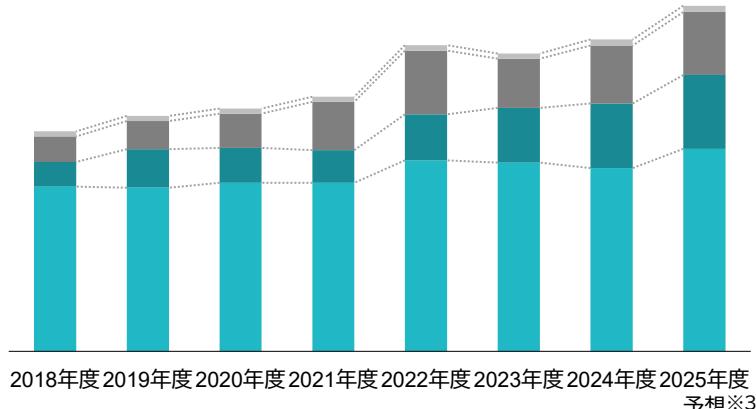
※2 フルララネルを除く

地域別分布

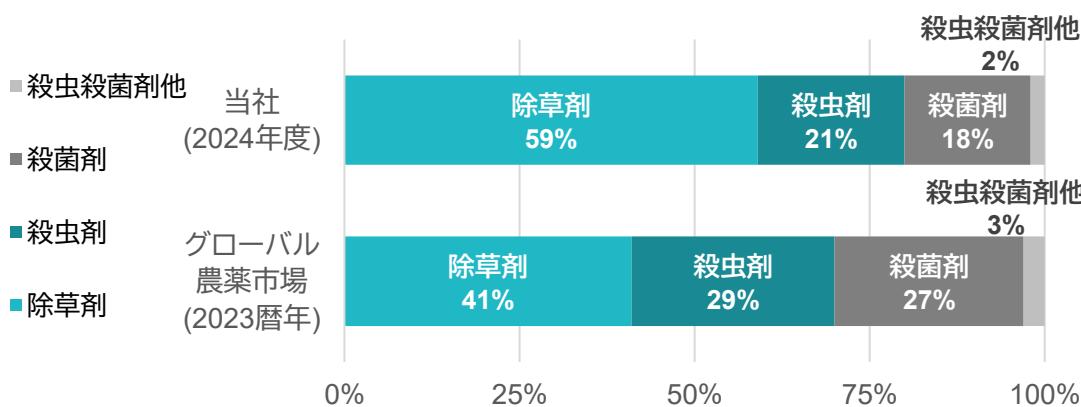


既存剤の拡販、自社開発剤の上市、剤の買収・導入により、製品ポートフォリオの拡充を進める

■ 当社の農薬売上高推移



■ 当社の農薬売上高構成比



※3 2025年11月発表

- 当社が発明した化合物「フルララネル」を有効成分とするブラベクト®シリーズ・エグゾルト®は現在100か国以上で販売中
- ブラベクト®最大の特徴は12週間にわたる効果持続性(競合製品は1か月程度)
- MAH※1社とのフルララネルの長期供給契約を延長、新規動物用医薬品創出へ向けた共同研究開発を開始(2025年4月11日ニュースリリース)

1. フルララネル(有効成分)

- 2. ブラベクト® 外部寄生虫薬(犬・猫用)
- 3. ブラベクト® 内外部寄生虫薬(犬・猫用)
- 4. エグゾルト®(鶏・牛・羊用)

1. フルララネル(Fluralaner)

- ブラベクト®・エグゾルト®の有効成分。当社がMAH社に供給
- これまでのペット用外部寄生虫薬とは異なる新たな作用機序を有している
- 化合物特許
 - 2025年3月に終了するが、多数の国で延長制度あり
 - UK、ドイツ、フランス等一部欧州諸国では、2029年2月まで延長済み、米国は2027年6月まで延長済み

2. ブラベクト®(BRAVECTO®) 外部寄生虫薬

- MAH社が開発したペット用外部寄生虫薬。犬・猫のノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れる
- 通常1か月毎に投薬する既存製品より殺虫効果の持続性が長く、12週間※2にわたって持続する
- 犬向けチュアブルタブレット(経口投与製剤)
 - 2014年4月欧州、以降米国、日本等上市
 - 2020年7月1か月剤(子犬向け)米国上市
- 犬・猫向けスポットオン製品(経皮投与製剤)
 - 2016年7月欧州、以降米国、日本等上市
- 犬向け注射剤(BRAVECTO® Quantum)
 - 12か月※3の効果持続性
 - 2024年6月豪州、以降欧州等上市
 - 2025年8月米国にて上市



3. ブラベクト®(BRAVECTO®) 内外部寄生虫薬

- BRAVECTO® Plus
 - 猫向けスポットオン合剤
 - 2018年7月欧州、以降米国、日本等上市
- BRAVECTO® TriUNO
 - 犬向けチュアブルタブレット(3種合剤)
 - 1か月の効果持続性
 - 2024年10月欧州、中南米にて承認

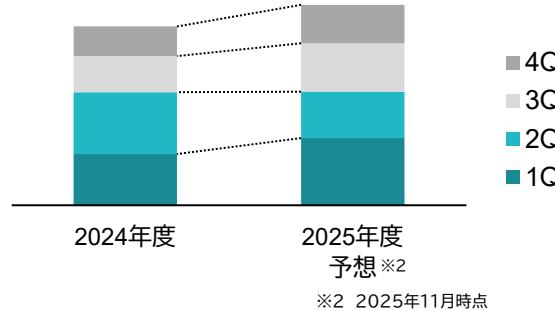
4. エグゾルト®(EXZOLT®)

- 鶏向けワクモ駆除剤(飲水投与)
 - 2017年欧州、以降韓国、中東、日本等上市
- 牛向け 2022年ブラジル、以降メキシコ上市
- 羊向け 2023年豪州、NZ上市

当社のフルララネル売上高の構成

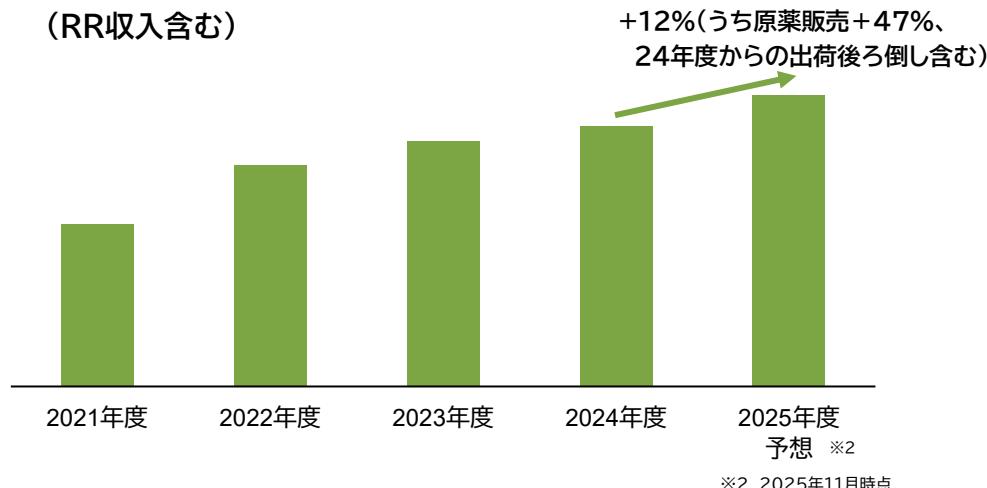
MAH^{※1}社へのフルララネル原薬販売 + MAH社からのランニングロイヤリティ(RR)

2024～2025年度 四半期別売上高推移 (RR収入含む)



MAH社のブラベクト・エグゾルト販売トレンドにより、当社のフルララネル売上高は上期が厚くなる傾向にある

2021～2025年度 売上高推移 (RR収入含む)

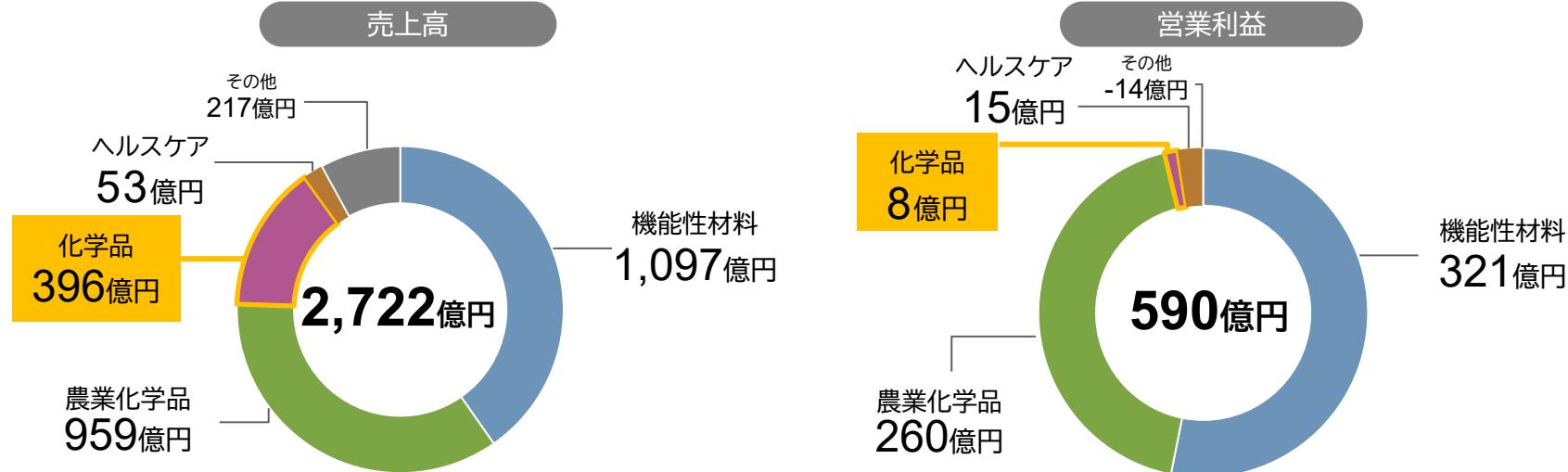


- ・2022年度は、2021年度からの出荷後ろ倒しと円安影響により大幅增收。実績為替レートは136円/ドル
- ・2023年度の実績為替レートは145円/ドル
- ・2024年度の実績為替レートは153円/ドル
- ・2025年度予想は前年比+12%、うち原薬販売は2024年度からの出荷後ろ倒しもあり+47%を見込む。想定為替レートは下期145円/ドル

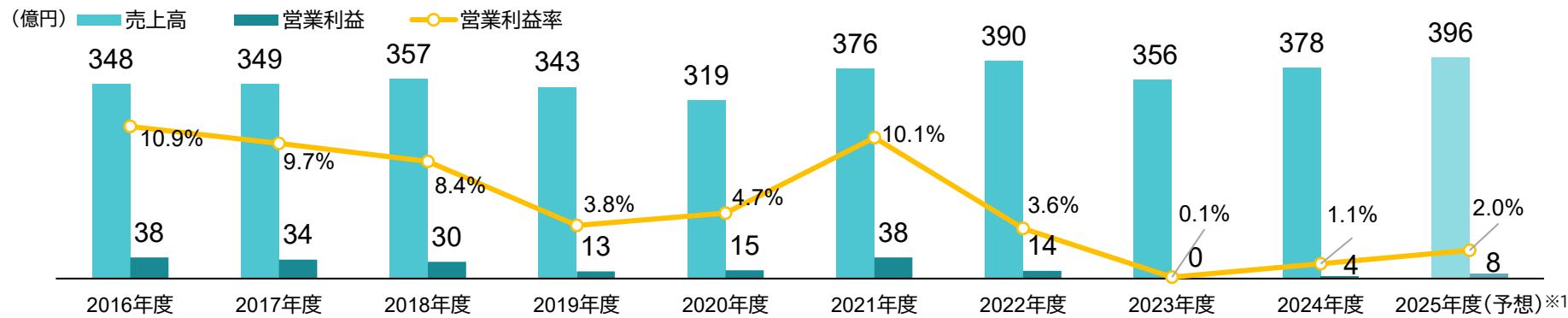
ブラベクト[®]の拡大に向けたMAH社の開発状況

フルララネルを有効成分とするペット向けの新たな内外部寄生虫薬や、既存製品の登録国数の拡大に向けMAH社が開発中

2025年度セグメント別業績予想※1



化学品セグメント業績推移※2・3



※1 予想は2025年11月発表

※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

※3 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

(億円)

前年同期比

	2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	179	102	281	188	101	289	+9	-1	+8
ファインケミカル	63	34	97	68	32	100	+5	-2	+3
基礎化学品	116	68	184	120	69	189	+4	+1	+5
営業利益	-3	5	2	-1	3	2	+2	-2	0

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

【3Q】減収・減益

ファインケミカルは、ファインオキソコール減収により減益

基礎化学品は、高純度硫酸(半導体需要増) 増収も、固定費等増加により減益

【1-3Q】増収・利益横ばい

ファインケミカルは、ファインオキソコールと環境化学品増収により増益

基礎化学品は、高純度硫酸(半導体需要増)と尿素・アドブルー®増収も、固定費等増加により減益

業績予想比

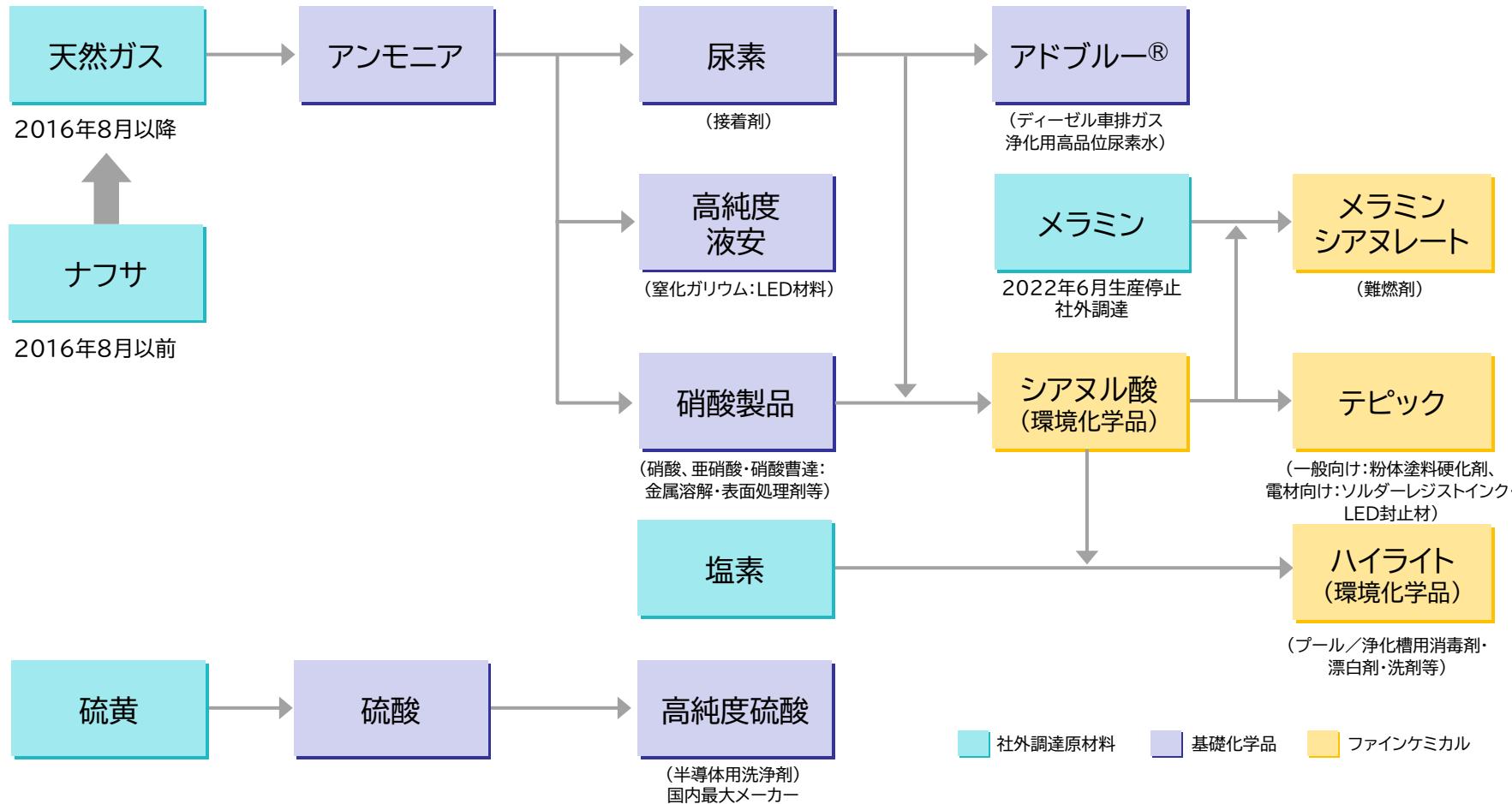
	2025年度 予想 (2025年11月発表)		2025年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	
売上高	103	291	101	289	-2
ファインケミカル	31	99	32	100	+1
基礎化学品	72	192	69	189	-3
営業利益	3	2	3	2	0

【3Q】売上高下ぶれ・営業利益予想通り

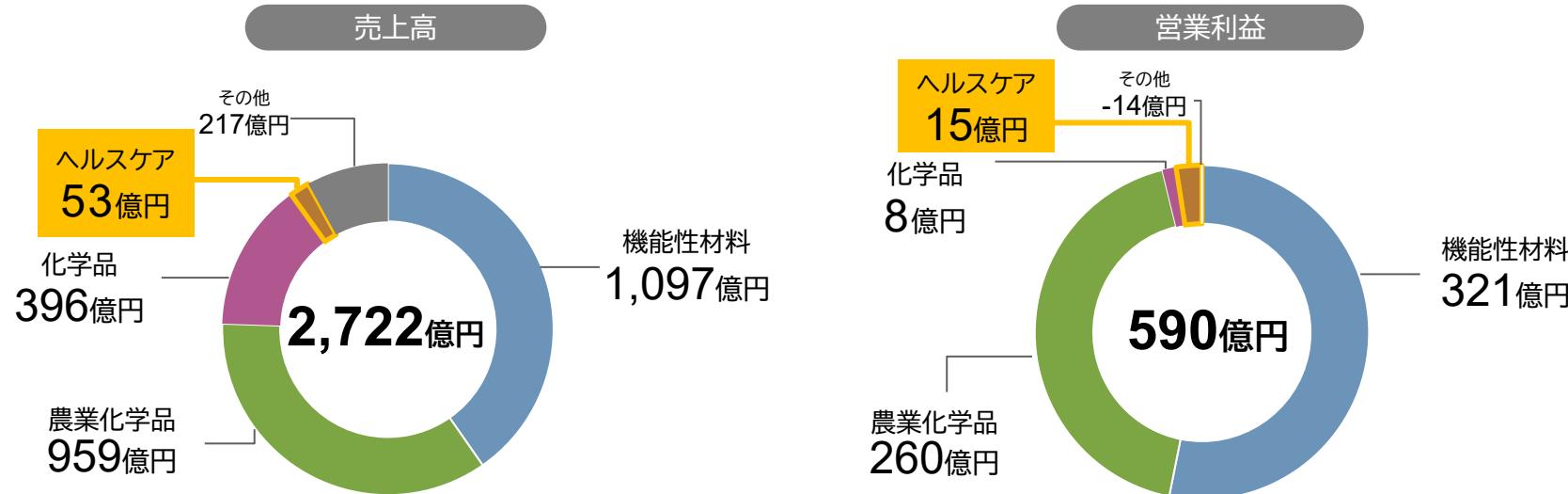
ファインケミカルは、テピックで売上高上ぶれ

基礎化学品は、高純度硫酸と硝酸製品等で売上高下ぶれ

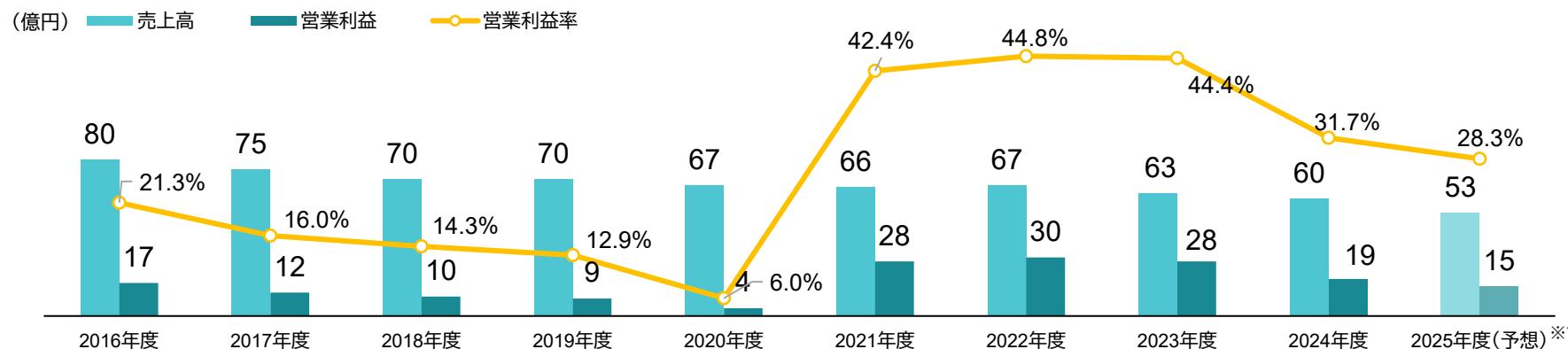
- 主要製品は、アンモニア系と硫酸系
- 2024年度アンモニア国内生産能力シェアはわずか11%
- 規模を追わず、高純度硫酸などの高付加価値製品へ注力



2025年度セグメント別業績予想※1



ヘルスケアセグメント業績推移※2・3



※1 予想は2025年11月発表

※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

※3 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

前年同期比

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比		
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q
売上高	33	11	44	28	12	40	-5	+1	-4
営業利益	13	4	17	7	4	11	-6	0	-6

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

【3Q】増収・営業利益横ばい

【1-3Q】減収・減益

リバロ輸出増収、ファインテック減収

業績予想比

(億円)

	2025年度 予想 (2025年11月発表)		2025年度 実績		業績予想比
	3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	
売上高	10	38	12	40	+2
営業利益	2	9	4	11	+2

【3Q】売上高・営業利益上ぶれ

ファインテック売上高上ぶれ

セグメント別 2025年度3Q決算 前年同期比

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比			
	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	上期	3Q	1-3Q	
機能性材料	売上高	486	256	742	544	286	830	+58 (+12%)	+30 (+12%)	+88 (+12%)
	営業利益	145	80	225	174	94	268	+29 (+20%)	+14 (+18%)	+43 (+19%)
農業化学品	売上高	392	146	538	423	192	615	+31 (+8%)	+46 (+32%)	+77 (+14%)
	営業利益	144	38	182	120	50	170	-24 (-17%)	+12 (+34%)	-12 (-6%)
化学品	売上高	179	102	281	188	101	289	+9 (+5%)	-1 (-1%)	+8 (+3%)
	営業利益	-3	5	2	-1	3	2	+2 (-)	-2 (-33%)	0 (+16%)
ヘルスケア	売上高	33	11	44	28	12	40	-5 (-14%)	+1 (+1%)	-4 (-10%)
	営業利益	13	4	17	7	4	11	-6 (-46%)	0 (0%)	-6 (-36%)
卸売・その他・ 調整額	売上高	92	51	143	118	62	180	+26	+11	+37
	営業利益	-16	1	-15	-4	3	-1	+12	+2	+14
合計	売上高	1,182	566	1,748	1,301	653	1,954	+119 (+10%)	+87 (+15%)	+206 (+12%)
	営業利益	283	128	411	296	154	450	+13 (+4%)	+26 (+21%)	+39 (+10%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)・日本肥糧ほか、
調整額: 企画本部ほか(内訳はp46、p47参照)

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

セグメント別 2025年度3Q決算 業績予想比

		2025年度 予想 (2025年11月発表)		2025年度 実績		(億円)
		3Q	1-3Q	3Q	1-3Q	業績予想比
機能性材料	売上高	274	818	286	830	+12
	営業利益	81	255	94	268	+13
農業化学品	売上高	168	591	192	615	+24
	営業利益	42	162	50	170	+8
化学品	売上高	103	291	101	289	-2
	営業利益	3	2	3	2	0
ヘルスケア	売上高	10	38	12	40	+2
	営業利益	2	9	4	11	+2
卸売・その他・ 調整額	売上高	40	158	62	180	+22
	営業利益	-8	-12	3	-1	+11
合計	売上高	595	1,896	653	1,954	+58
	営業利益	120	416	154	450	+34

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧ほか、
調整額: 企画本部ほか(内訳はp46,p47参照)

Contents

- 01
- 02
- 03
- 04

2025年度第3四半期 連結決算報告	P3
セグメント概況	P11
ESGトピックス	P31
参考資料	P36

E (環境) S (社会)	2021年4月	ダイバーシティステートメントおよびダイバーシティビジョンを設定
	2022年5月	2050年にカーボンニュートラルへ 温室効果ガス(GHG)排出削減長期目標を設定(詳細はp35参照)
	2022年6月	メラミン停止によるGHG削減(26千トン、2018年度実績の約7%に相当)
	2022年6月	気候変動対策委員会設置
	2025年9月	「 統合レポート2025 」を発行
G (ガバナンス)	2019年4月	指名・報酬諮問委員会設置(取締役会の任意の諮問機関)
	2019年6月	取締役等を対象に業績連動型株式報酬制度導入(株式給付信託)
	2022年6月	役員報酬体系にESG指標を組入れ(基本報酬65%、業績報酬28%、株式報酬7% 業績報酬28%のうち、利益連動部分90%、ESG連動部分10%)
	2025年6月	女性取締役(社外)2名選任(再任)(取締役は計10名、うち社外4名) 女性監査役(社外)1名選任(新任)(監査役は計4名、うち社外3名)
	2025年12月	「 コーポレートガバナンス報告書 」を更新

Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index

- 2024年12月
7年連続で構成銘柄に選定

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**
Powered by the S&P Global CSA

FTSE

- 2025年6月 FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄に6年連続選定
- 2025年6月 FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄に4年連続選定

※ FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標)はここに日産化学株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。



健康経営優良法人 -ホワイト500-

- 2025年3月 9年連続認定



外部イニシアチブへの参画



Taskforce on Nature-related
Financial Disclosures



S&P/JPX カーボン・エフィシェント指数

- 2025年6月
7年連続で構成銘柄に選定



MSCI

- 2025年5月 MSCI ESG格付け AからAAへ格上げ
- 2025年6月 MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数構成銘柄に2年連続選定

※ MSCI指数への日産化学株式会社の組み入れ、および本ページにおけるMSCIロゴ、商標、サービスマーク、または指数名称の使用は、MSCIまたはその関係会社による日産化学株式会社の後援、保証、または販売促進ではありません。MSCI指数は、MSCIの独自の財産です。MSCIおよびMSCI指数の名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

**2025 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数**

Morningstar

- 2025年12月 Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index 3年連続で構成銘柄に選定

CDP

- 2026年1月
水セキュリティにおいてAリストに選定



「子育てサポート企業」くるみん

- 2023年1月 2回連続認定



2027年の企業像実現のため、当社が取組むべきマテリアリティ（重要課題）を特定取組みを推進することで社会とともに持続的な成長を目指す

…1

人びとの暮らしに役立つ
新たな価値の提供

▶ 日産化学サステナブル
アジェンダ※1

社会課題解決に貢献する製品・
サービスの全売上に占める割合
60%以上
(55%以上維持より上方修正)

※1 社会課題解決に貢献する製品・サービスの提供により、
「地球と人の未来のためにできること」を追求する計画

…2

自社事業基盤の強化

▶ 人材の確保・育成

人材育成に関する社員意識調査
肯定回答率
65%以上

▶ ダイバーシティ推進

研究所女性総合職比率 **18%以上**

…3

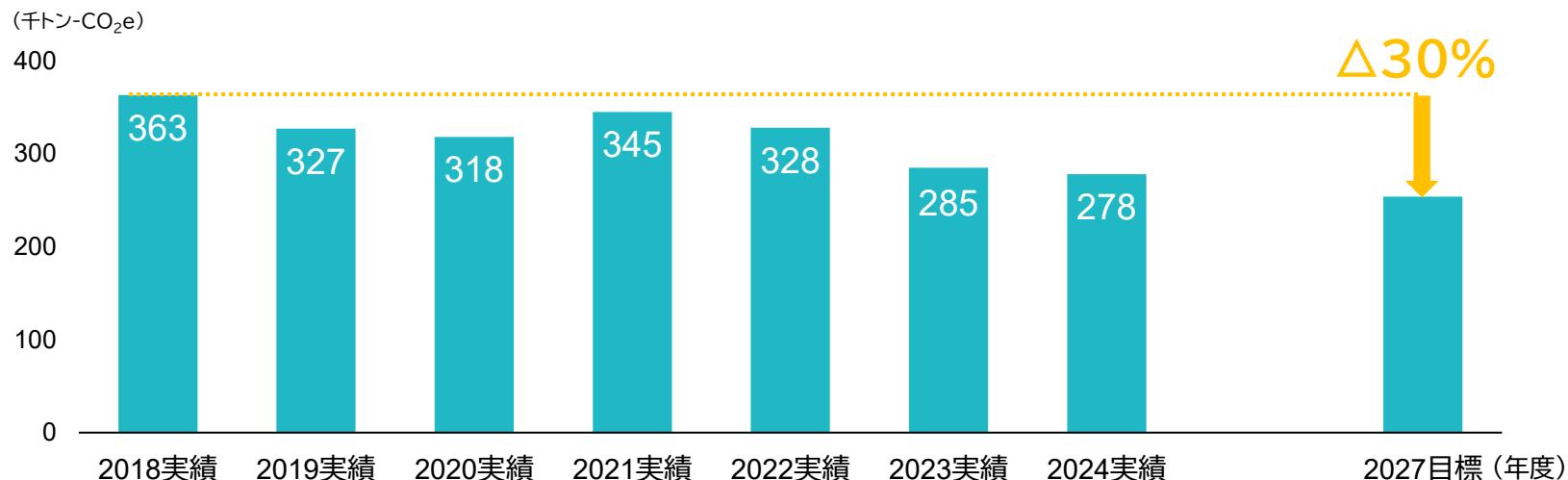
レスポンシブル・ケア活動の
継続的強化

▶ GHG排出削減目標
2018年度比 **30%以上削減**

当社グループの最重要課題

コーポレート・ガバナンス、リスクマネジメント、コンプライアンスの強化

- 2050年のカーボンニュートラル実現に向け、従来の取り組みに加え、生産技術の改善や再生エネルギー導入などに注力する
- GHG排出量2027年度目標:2018年度比30%削減(SCOPE1+2、単体ベース)



他社とのGHG排出量の比較

年度	(千トン-CO ₂ e)						
	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
日産化学(連結ベース)	346	337	364	346	305	315	
大手総合化学4社平均 (連結ベース)	9,275	8,928	9,226	8,390	7,803	7,691	

中期経営計画 Vista2027 (2022-2027年度)における取り組み

- 硝酸プラントからのN₂O排出ゼロ
(予定投資額 830百万円 变動費 70百万円/年)
- メラミン製造中止
- 小野田工場燃料転換
- ICP本格導入によるGHG排出削減推進
- フロン機器の削減
- 省エネ機器への更新

Contents

01
02
03
04

2025年度第3四半期 連結決算報告	P3
セグメント概況	P11
ESGトピックス	P31
参考資料	P36

中期経営計画 Vista2027 Stage II (2025年度～2027年度)

(2025年5月発表)

損益および経営指標

	2024年度 実績	2025年度 予想 ^{※5}	2027年度 中計	2027年度 旧中計	(億円)
売上高	2,514	2,722	2,930	2,850	
営業利益	568	590	650	670	
経常利益	580	590	655	680	
純利益 ^{※1}	430	440	480	500	
EBITDA ^{※2}	712	749	834	-	
EPS(円/株)	313.26	328.22	366.28	371.67	
自己資本比率	70.5%	-	71.9%	-	
ネットD/Eレシオ ^{※3}	0.06倍	-	0.05倍	-	

(経営指標)	2024年度 実績	2025年度～2027年度 中計	2027年度 旧中計	
売上高営業利益率	22.6%	20%以上	20%以上	
ROE	18.7%	18%以上	18%以上	
配当性向	55.5%	55%以上	55%以上	
総還元性向	82.0%	75%以上	75%以上	

為替レート(円/ドル)	153	2025年度:146 2026～27年度:140
-------------	-----	-----------------------------

セグメント別売上高・営業利益

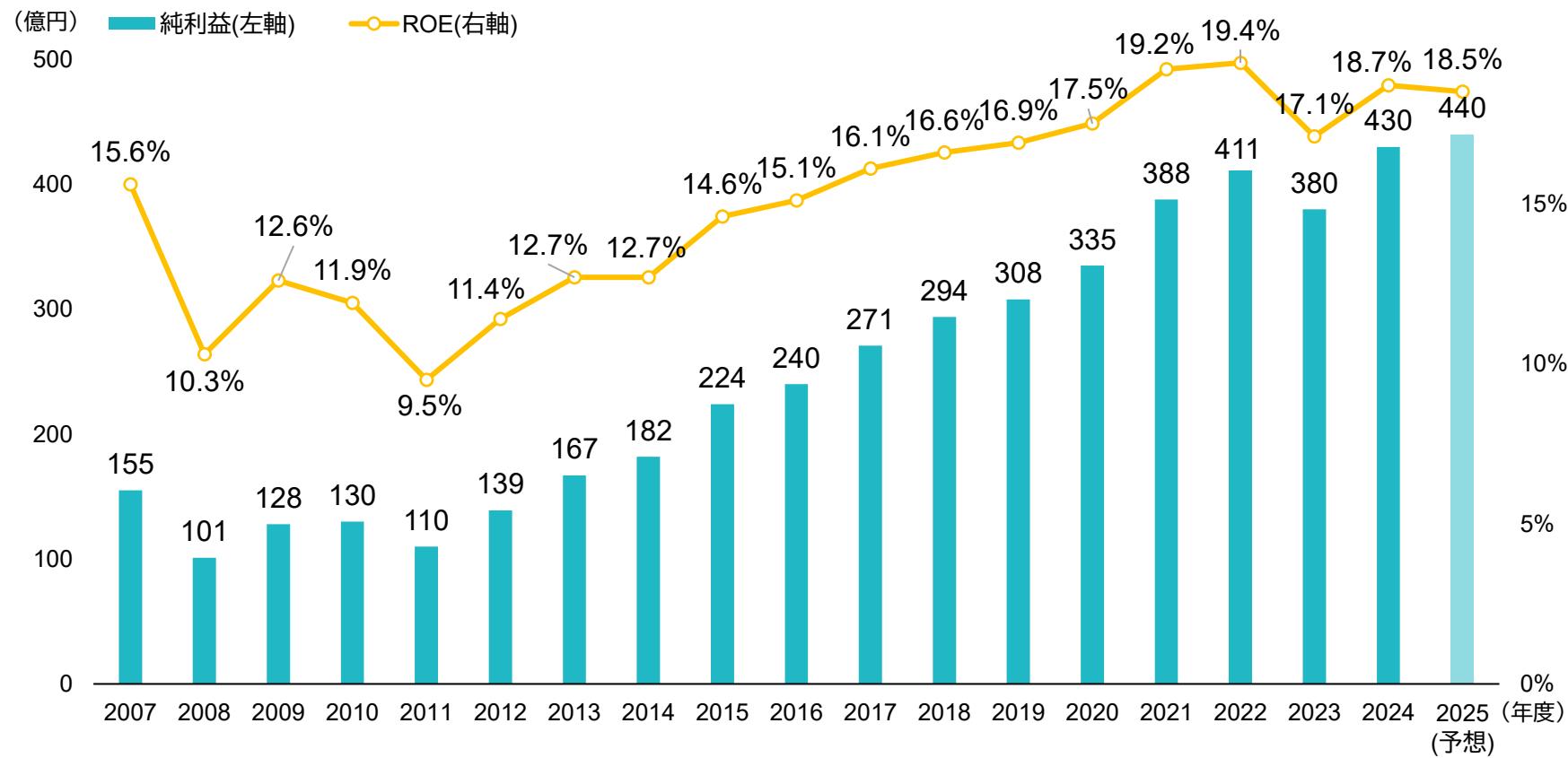
		2024年度 実績	2025年度 予想 ^{※5}	2027年度 中計	2027年度 旧中計
機能性材料	売上高	1,001	1,097	1,224	1,172
	営業利益	293	321	342	380
農業化学品	売上高	862	959	975	823
	営業利益	259	260	259	210
化学品	売上高	378	396	437	401
	営業利益	4	8	24	39
ヘルスケア	売上高	60	53	64	115
	営業利益	19	15	24	43
卸売・その他・ 調整	売上高	213	217	230	339
	営業利益	-7	-14	1	-2
企画本部 ^{※4}	売上高	3	1	11	44
	営業利益	-49	-56	-50	-47
合計	売上高	2,514	2,722	2,930	2,850
	営業利益	568	590	650	670

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 ※3 ネットD/Eレシオ = (借入金、社債、CP - 現金預金) / 株主資本

※4 企画本部は卸売・その他・調整額の内数 ※5 2025年11月発表 ※6 Vista2027 Stage IIの中計数値に将来の戦略投資(M&A)による影響は含まない

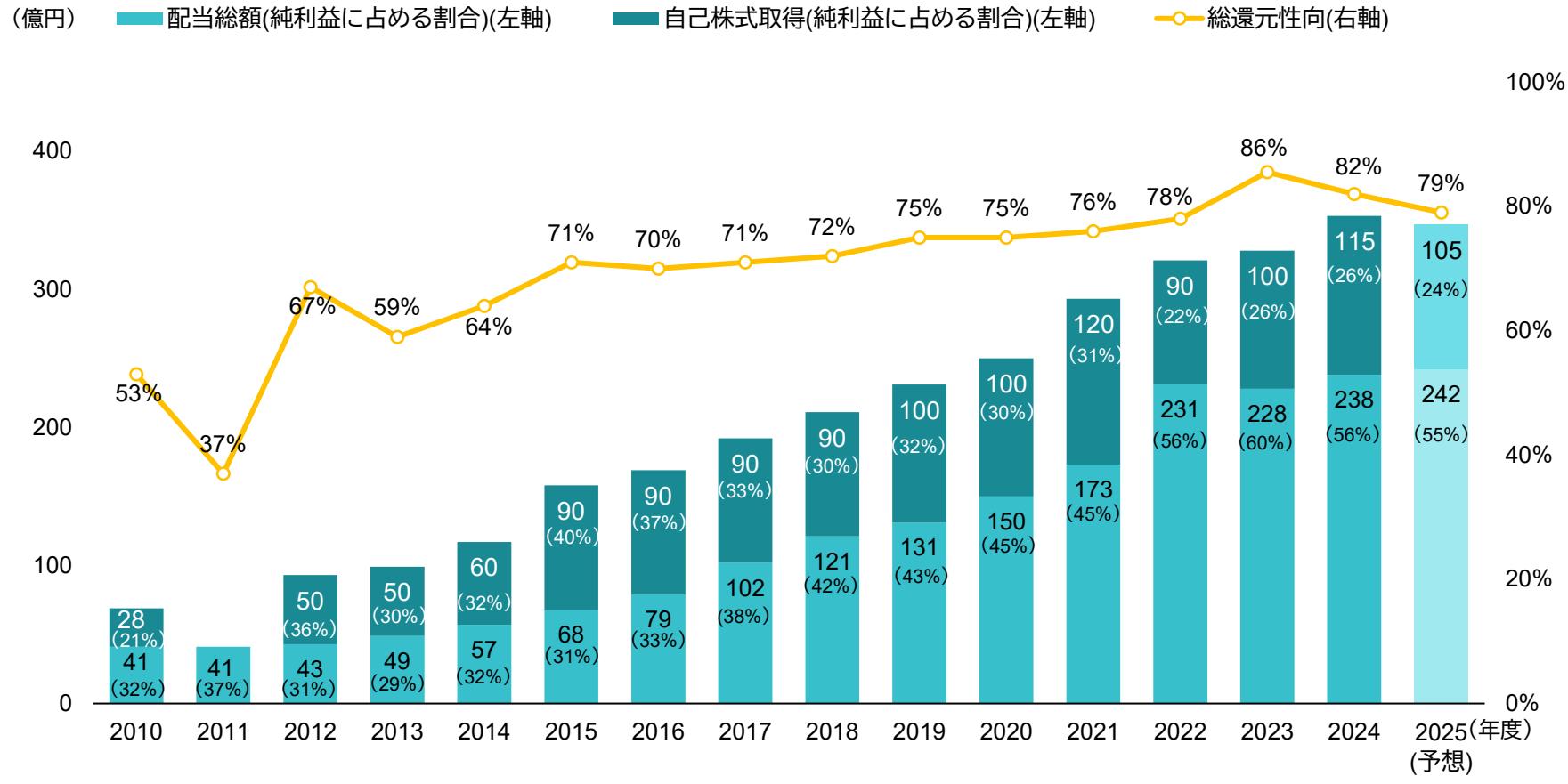
※7 2025- : 新方式セグメント別営業利益 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

- ROEを従前より最重要の経営指標とし、高水準を維持
- 中期経営計画(2025-2027年度)では18%以上が目標
- 2024年度実績は18.7%



※ 2025年11月発表

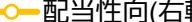
- 中期経営計画(2025-2027年度)では75%以上が目標
- 2024年度実績は82.0%

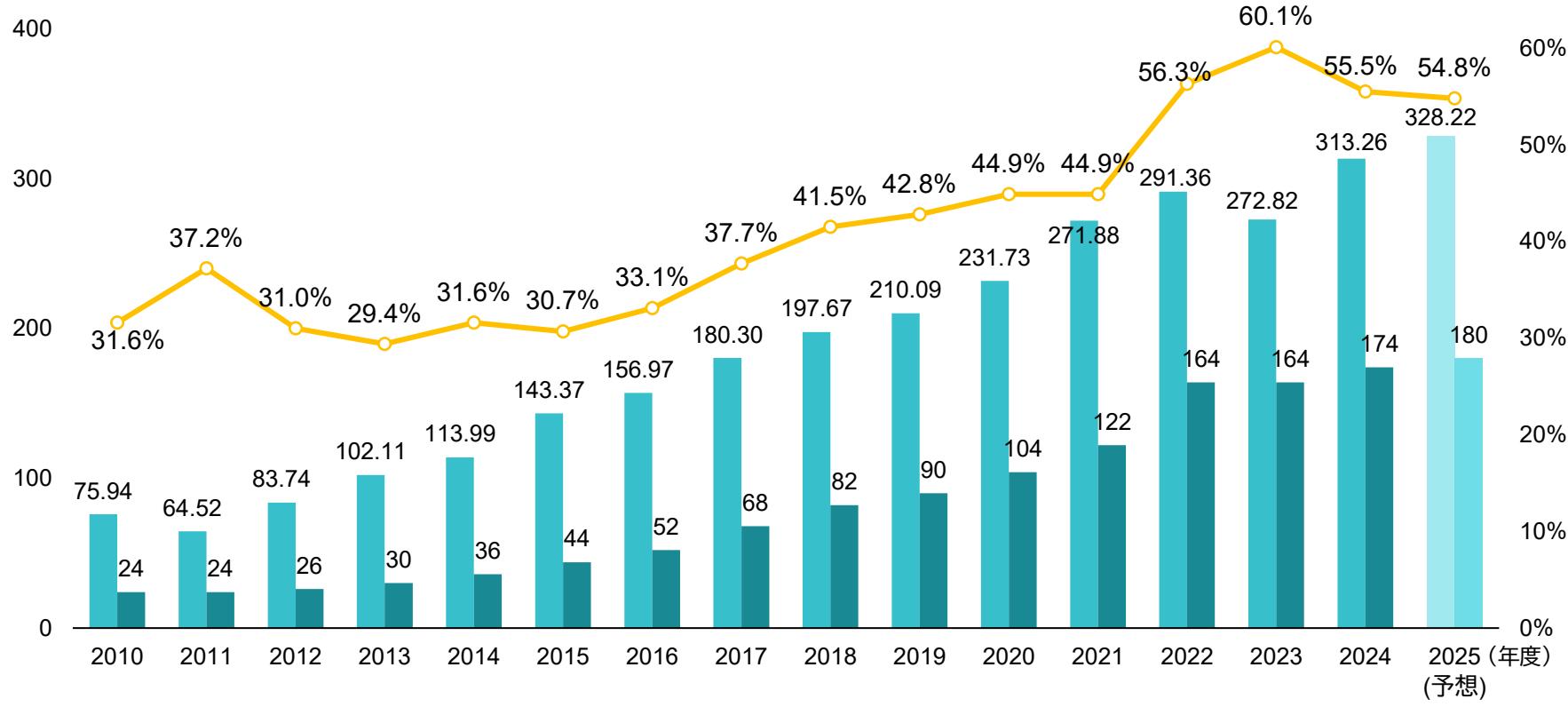


※ 2025年11月発表

株主還元 配当性向

- 2022年5月発表の中期経営計画Stage I (2022-2024年度)から45%から55%以上へ引き上げ
- 現行の中期経営計画(2025-2027年度)では引き続き55%以上が目標
- 安定的・継続的な配当方針とし、2023年度は前年比減益だが配当は同額を維持(164円/株)
- 2024年度の配当は174円/株、2025年度の配当予想は180円/株と、2年連続増配を見込む

(円／株)   



※ 2025年11月発表

株主還元 自己株式取得

- ROE向上を目的に2006年度より開始
- 2006-24年度取得総額1,350億円、5,010万株(取得開始前発行済株式の26.7%)
- 取得株はすべて消却済み
- 今後も自己株式を継続的に取得し、株主還元を強化
- 2025年度は4月に15億円取得完了、加えて5月発表の90億円は26年2月までに取得完了(合計105億円)

2006-2024年度 自己株式取得実績(2009年度、2011年度は自己株式取得なし)

年度	2006	2007	2008	2010	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
自己株式取得総数(千株) ^{※1}	3,500	3,399	7,355	2,167	6,372	3,263	2,764	3,333	2,621	2,292	1,682	2,138	1,829	2,033	1,356	1,665	2,335	50,104
取得価額総額(億円) ^{※1}	47	50	80	28	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	115	1,350
自己株式消却総数(千株)	3,000	3,635	7,000	3,000	6,000	4,000	3,000	2,000	2,000	3,000	2,000	3,000	1,000	2,000	1,700	2,500	2,000	50,835
発行済株式総数(百万株)	185	181	174	171	165	161	158	156	154	151	149	146	145	143	141	139	137	-
期末自己株式数(千株) ^{※2}	1,367	1,233	1,660	885	1,258	522	287	1,621	2,242	1,535	1,218	523	1,352	1,384	1,029	187	518	-
株主総還元性向 (配当+自己株式取得) (%)	60	56	118	53	67	59	64	71	70	71	72	75	75	76	78	86	82	-

2020-2025年度 自己株式取得・消却状況

年度	2020			2021			2022			2023			2024			2025予想
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	年間
自己株式取得総数(千株) ^{※1}	1,334	495	1,829	1,262	771	2,033	683	673	1,356	805	860	1,665	1,061	1,274	2,335	2,865
取得価額総額(億円) ^{※1}	70	30	100	70	50	120	50	40	90	50	50	100	50	65	115	105
自己株式消却総数(千株) ^{※3}	1,000	0	1,000	2,000	0	2,000	1,700	0	1,700	1,500	1,000	2,500	1,000	1,000	2,000	1,000

※1 単元未満株式買取、業績連動型株式報酬制度導入に伴う自己株式取得を除く

※2 単元未満株式、業績連動型株式報酬制度導入に伴う自己株式取得を含む

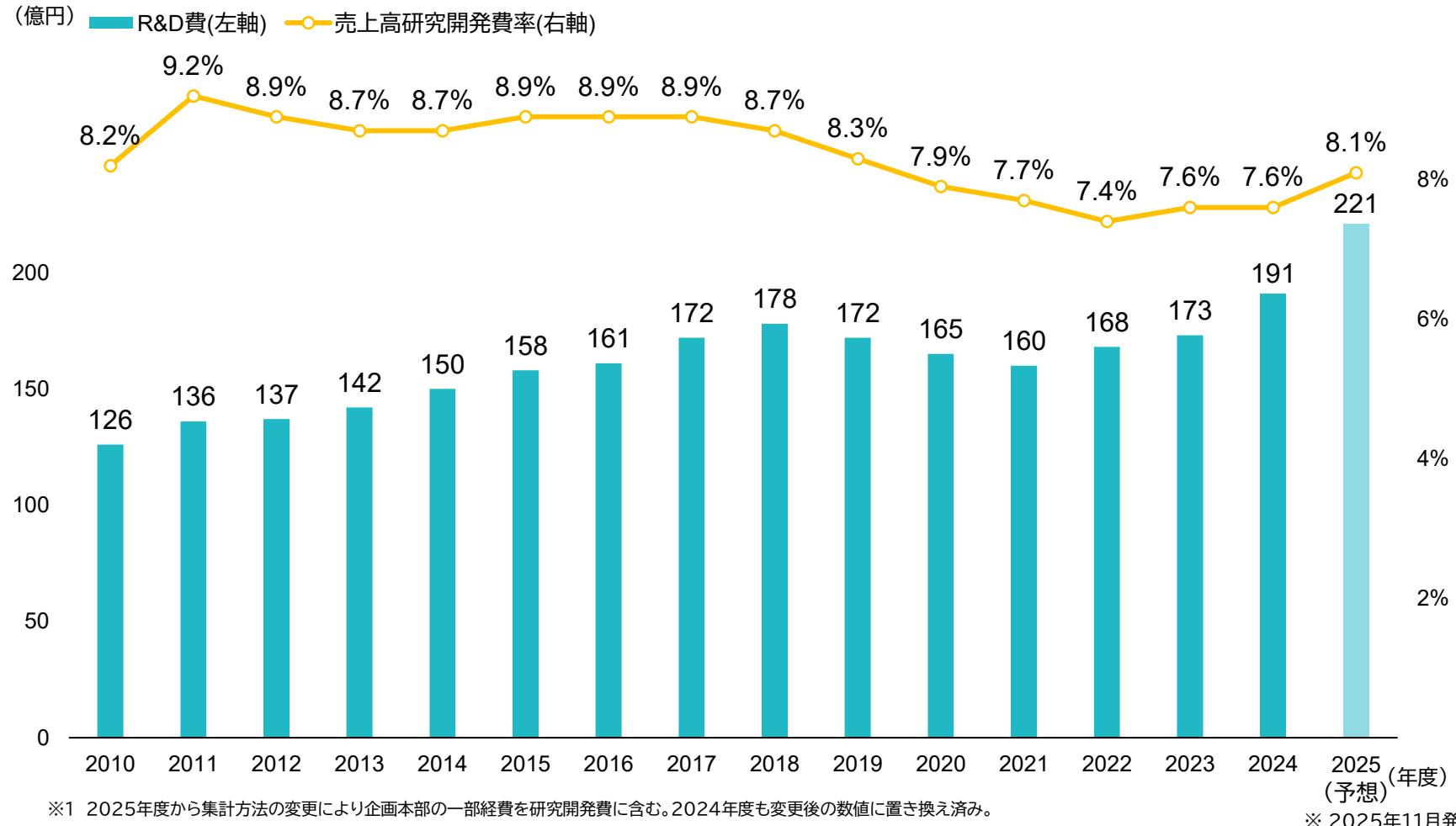
※3 2025年度の自己株式消却分は、2025年11月10日消却分

キャッシュマネジメント(単体ベース)

目標現預金残高水準 = 必要下限額 + 流動性リスク対応 [1/3×(長期借入金年間返済予定額 + 短期借入残)] + 偶発リスク対応

研究開発費の推移

- 研究開発費は半導体を中心とした機能性材料と農業化学品にて増加基調
- 売上高研究開発費率は7-9%と高水準を維持



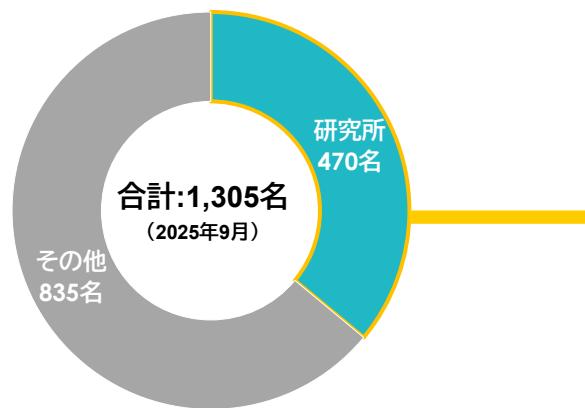
- 研究開発に多額の投資を行ってもなお、会社全体で高い営業利益率を確保
- 総合職の約40%は研究開発に関わる人材

セグメント別研究開発費

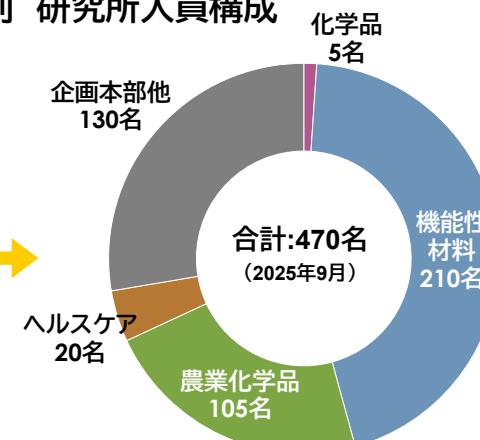
セグメント	2024年度 実績				
	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	売上高 営業利益率	研究開発費 (億円)	売上高 研究開発費率
機能性材料	1,001	293	29.3%	83	8.3%
農業化学品	862	259	30.0%	45	5.2%
企画本部他 ^{※1}	-	-	-	63	-
合計(企画本部他含む)	2,514	568	22.6%	191	7.6%

※1 企画本部、化学品、ヘルスケア他

総合職 人員構成



セグメント別 研究所人員構成



※ 表記している人数は概数

長期業績推移

	(億円)																				
	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025 (予想)	
売上高	1,744	1,692	1,602	1,490	1,542	1,486	1,538	1,637	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,514	2,722	
営業利益	208	248	174	192	198	155	195	222	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	568	590	
経常利益	212	244	169	192	194	159	205	237	264	295	317	362	391	400	439	537	558	516	580	590	
純利益	140	155	101	128	130	110	139	167	182	224	240	271	294	308	335	388	411	380	430	440	
EBITDA	305	345	276	301	303	259	291	308	338	383	403	455	480	492	530	612	633	620	712	749	
売上高営業利益率	12.0%	14.6%	10.9%	12.8%	12.9%	10.4%	12.7%	13.6%	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.6%	21.7%	
ROE	14.7%	15.6%	10.3%	12.6%	11.9%	9.5%	11.4%	12.7%	12.7%	14.6%	15.1%	16.1%	16.6%	16.9%	17.5%	19.2%	19.4%	17.1%	18.7%	18.5%	
EPS(円/株)	75.43	85.15	57.26	74.00	75.94	64.52	83.74	102.11	113.99	143.37	156.97	180.30	197.67	210.09	231.73	271.88	291.36	272.82	313.26	328.22	
配当(円/株)	20	20	22	24	24	24	26	30	36	44	52	68	82	90	104	122	164	164	174	180	
配当性向	26.5%	23.5%	38.4%	32.4%	31.6%	37.2%	31.0%	29.4%	31.6%	30.7%	33.1%	37.7%	41.5%	42.8%	44.9%	44.9%	56.3%	60.1%	55.5%	54.8%	
自己株式取得	47	50	80	-	28	-	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	115	-	
総資産	1,773	1,727	1,723	1,814	1,834	1,901	1,992	2,080	2,239	2,282	2,317	2,460	2,470	2,495	2,655	2,797	2,987	3,235	3,308	-	
純資産	993	1,012	968	1,077	1,124	1,196	1,267	1,378	1,513	1,569	1,637	1,764	1,821	1,855	2,006	2,080	2,215	2,309	2,362	-	
現預金	110	76	97	148	211	279	319	308	313	353	357	377	362	306	324	347	296	227	275	-	
有利子負債	324	344	455	421	399	389	381	361	351	331	308	286	266	246	227	227	273	410	405	-	
自己資本比率	55.3%	58.0%	55.5%	58.7%	60.7%	62.4%	63.0%	65.7%	66.9%	68.1%	69.9%	71.0%	73.0%	73.7%	74.9%	73.6%	73.1%	70.3%	70.5%	-	
設備投資	77	138	107	144	87	89	81	91	87	95	135	144	99	155	143	124	194	202	176	215	
減価償却費	97	97	102	110	104	105	95	85	85	97	89	105	109	105	104	102	110	138	144	159	
研究開発費	99	125	137	131	126	136	137	142	150	158	161	172	178	172	165	160	168	173	191	221	
同 売上高比率	5.7%	7.4%	8.6%	8.8%	8.2%	9.2%	8.9%	8.7%	8.7%	8.9%	8.9%	8.9%	8.7%	8.3%	7.9%	7.7%	7.4%	7.6%	7.6%	8.1%	

※ 2021- :会計方針の変更影響を含む

※ 2024- :企画本部の一部経費を研究開発費に含む

※ 設備投資:キャッシュ・フローベース

※ 2025(予想):2025年11月発表。

セグメント別売上高・営業利益推移

売上高(A)

	(億円)												
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025 (予想)
機能性材料	428	494	518	528	588	630	655	716	817	826	846	1,001	1,097
農業化学品	391	457	475	520	581	627	640	638	658	816	821	862	959
化学品	355	343	343	348	349	357	343	319	376	390	356	378	396
ヘルスケア	116	88	87	80	75	70	70	67	66	67	63	60	53
卸売	507	544	556	552	595	679	679	698	804	991	1,038	1,172	1,216
その他	214	209	209	240	215	246	224	238	236	264	301	292	318
調整額	-374	-423	-419	-465	-469	-560	-543	-585	-877	-1,073	-1,158	-1,251	-1,337
合計	1,637	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,514	2,722

営業利益(B)

機能性材料	88	120	120	125	142	150	170	224	276	254	225	293	321
農業化学品	62	92	108	132	164	184	193	182	181	231	234	259	260
化学品	19	19	39	38	34	30	13	15	38	14	0	4	8
ヘルスケア	49	23	20	17	12	10	9	4	28	30	28	19	15
卸売	15	17	18	17	18	20	21	25	29	37	37	41	36
その他	8	6	5	10	6	9	7	8	7	9	6	6	15
調整額	-19	-24	-24	-25	-26	-32	-27	-33	-49	-52	-48	-54	-65
合計	222	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	568	590

営業利益率(B)/(A)

機能性材料	20.6%	24.3%	23.2%	23.7%	24.1%	23.8%	26.0%	31.3%	33.8%	30.8%	26.6%	29.3%	29.3%
農業化学品	15.9%	20.1%	22.7%	25.4%	28.2%	29.3%	30.2%	28.5%	27.5%	28.3%	28.5%	30.0%	27.1%
化学品	5.4%	5.5%	11.4%	10.9%	9.7%	8.4%	3.8%	4.7%	10.1%	3.6%	0.1%	1.1%	2.0%
ヘルスケア	42.2%	26.1%	23.0%	21.3%	16.0%	14.3%	12.9%	6.0%	42.4%	44.8%	44.4%	31.7%	28.3%
卸売	3.0%	3.1%	3.2%	3.1%	3.0%	2.9%	3.1%	3.6%	3.6%	3.7%	3.6%	3.5%	3.0%
その他	3.7%	2.9%	2.4%	4.2%	2.8%	3.7%	3.1%	3.4%	3.0%	3.4%	2.0%	2.1%	4.7%
合計	13.6%	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.6%	21.7%

※ 売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 2021- :会計方針の変更による売上高減少を含む

※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、

日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、

調整額: 企画本部ほか

※ 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。

2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

※ 2025(予想):2025年11月発表

※ 2019- : 連結調整(固定資産未実現利益、棚卸資産未実現利益など)は、2018以前は各セグメントに配賦していたが、2019以降は調整額で一括処理

※ 2025- : 新方式セグメント別営業利益

2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

セグメント資産 (2024年度)(D)

659
1,152
335
85
447
206
424
3,308

ROA (2024年度) (B)/(D)

44.5%
22.5%
1.2%
22.4%
9.2%
2.9%
17.2%

セグメント別売上高 四半期推移(2022年度～2025年度3Q)

(億円)

	2022年度 実績					2023年度 実績					2024年度 実績					2025年度 実績			2025年度 予想 (2025年11月発表)	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	3Q	4Q
	機能性材料	218	202	206	200	826	208	197	214	227	846	235	251	256	259	1,001	259	285	286	274
農業化学品	197	160	131	328	816	188	165	132	336	821	204	188	146	324	862	266	157	192	168	368
化学品	104	94	101	91	390	91	88	96	81	356	89	90	102	97	378	93	95	101	103	105
ファインケミカル	42	35	33	28	138	30	30	30	26	116	31	32	34	32	129	34	34	32	31	35
基礎化学品	62	59	68	63	252	61	58	66	55	240	58	58	68	65	249	59	61	69	72	70
ヘルスケア	17	15	16	19	67	20	15	13	15	63	15	18	11	16	60	16	12	12	10	15
卸売	237	240	270	244	991	243	245	283	267	1,038	275	288	308	301	1,172	300	288	357	311	317
その他	65	59	67	73	264	64	59	60	118	301	63	57	88	84	292	79	69	77	75	95
調整額	-255	-258	-294	-266	-1,073	-265	-261	-302	-330	-1,158	-294	-297	-345	-315	-1,251	-314	-304	-372	-346	-353
合計	583	512	497	689	2,281	549	508	496	714	2,267	587	595	566	766	2,514	699	602	653	595	826

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、調整額: 企画本部ほか

セグメント別営業利益 四半期推移(2022年度～2025年度3Q)

(億円)

	2022年度 実績					2023年度 実績					2024年度 実績					2025年度 実績			2025年度 予想 (2025年11月発表)	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	3Q	4Q
機能性材料	79	60	69	46	254	65	46	63	51	225	71	74	80	68	293	82	92	94	81	66
農業化学品	68	53	31	79	231	66	50	29	89	234	70	74	38	77	259	86	34	50	42	98
化学品	17	-6	4	-1	14	9	-10	4	-3	0	7	-10	5	2	4	7	-8	3	3	6
ヘルスケア	8	7	6	9	30	11	7	5	5	28	6	7	4	2	19	5	2	4	2	6
卸売	10	9	10	8	37	9	9	10	9	37	10	10	11	10	41	11	9	9	8	8
その他	1	0	2	6	9	2	0	-3	7	6	1	-1	1	5	6	5	3	2	0	7
調整額	-10	-14	-16	-12	-52	-12	-11	-15	-10	-48	-21	-15	-11	-7	-54	-15	-17	-8	-16	-17
合計	173	109	106	135	523	150	91	93	148	482	144	139	128	157	568	181	115	154	120	174

※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、調整額: 企画本部ほか

※ 2025年度より新方式セグメント別営業利益、2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p48参照)

セグメント区分変更影響 2024年度セグメント別営業利益

- 2025年度より、DXおよび企画本部の一部において、旧方式では各セグメントに配賦していたが、新方式では各セグメントに配賦せず調整額に含める
- 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済みであり、影響額は以下のとおり

(億円)

	2024年度 実績 (セグメント区分変更前ベース)					2024年度 実績 (セグメント区分変更後ベース)					セグメント区分変更 前後差				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
機能性材料	70	74	79	67	290	71	74	80	68	293	+1	0	+1	+1	+3
農業化学品	69	73	37	77	256	70	74	38	77	259	+1	+1	+1	0	+3
化学品	7	-11	5	1	2	7	-10	5	2	4	0	+1	0	+1	+2
ヘルスケア	6	7	3	3	19	6	7	4	2	19	0	0	+1	-1	0
卸売	10	10	11	10	41	10	10	11	10	41	0	0	0	0	0
その他	1	-1	1	5	6	1	-1	1	5	6	0	0	0	0	0
調整額	-19	-13	-8	-6	-46	-21	-15	-11	-7	-54	-2	-2	-3	-1	-8
合計	144	139	128	157	568	144	139	128	157	568	0	0	0	0	0

※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、調整額: 企画本部ほか

主要製品用途一覧

セグメント	製品名	主用途
機能性材料	ディスプレイ	サンエバー
		(主要モード) VA
		IPS
	半導体	ARC®(KrF, ArF)
		多層材料(OptiStack®)
		EUV材料
	無機コロイド	三次元実装材料
		スノーテックス
		オルガノゾル・モノマーゾル
農業化学品	除草剤	オイル&ガス材料
		タルガ
		パーミット
		ラウンドアップ
		アルテア
	殺虫剤	ベルダー
		グレーシア
		ライメイ
	動物医薬品	ダイセン(マンゼブ)
		フルララネル
化学品	ファインケミカル	大豆、なたね、てんさい
		とうもろこし、さとうきび、稻
		非選択性茎葉処理除草剤：非農耕地、果樹園
		稻
	基礎化学品	稻
		野菜、茶、果樹
		ばれいしょ、野菜、ブドウ
	動物医薬品	果樹、野菜
		ペット用外部・内外部寄生虫薬BRAVECTO®、鶏・牛・羊用EXZOLT®原薬
ヘルスケア	ファインケミカル	エポキシ樹脂：ソルダーレジストインク材料、LED封止材等、粉体塗料硬化剤
		メラミンシアヌレート
		難燃剤
		環境化学品
		プール、浄化槽用殺菌消毒剤
	基礎化学品	ファインオキソコール
		化粧品原料、潤滑油原料、電子材料用接着剤原料
		メラミン(22年12月販売終了)
		接着剤
		アドブルー®
ヘルスケア	ファインケミカル	ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水
		高純度硫酸
		半導体用洗浄剤
		アンモニア、硫酸、硝酸、尿素
		リバロ原薬
ヘルスケア	ファインテック	高コレステロール血症治療薬
		課題解決型受託事業および共同開発型事業

※ アドブルー®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標

※ BRAVECTO®およびEXZOLT®はMAH の登録商標

※ ARC®およびOptiStack®はBrewer Science, Inc. の登録商標

本資料に記載されている将来の当社事業に関する見通しは、資料作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、将来の当社業績を保証するものではありません。様々な不確実要素により、実際の業績は予測と大きく異なる結果になる可能性があります。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いします。

本決算説明資料に掲載されている全てのコンテンツは、日産化学株式会社が所有しています。